

第96号

2014年7月20日発行
発行
社会福祉法人 栄光園
別府市南荘園町3組
〒874-0904 電話 (23) 2827
振込口座 01930-2-20748
編集 広報誌編集委員会
印刷 大野印刷株式会社
別府市青山1-7 電話 (21) 0505

振り返りと 新たな前進を

理事長 友永 丈一



引き続き理事長を務めることになりました友永丈一です。2012年、2013年と務めてみて児童養護施設、乳児院、そして保育所の大変さを実感しました。

2年間を振り返ってみますと、2012年12月には、事業を開始し60周年を迎え記念の式典を挙行することが出来ました。多くの皆さんの参加を頂き、皆様方のお力に支えられながら歩み続けてきた栄光園を振り返り、これからの役割の重要さを改めて心に刻むことができました。

2013年は、池田理事が中心となり「花の園」プロジェクトを立ち上げ、朝顔の花を主に栄光園を花いっぱい園にと、多数の皆様の協賛を頂き取り組んでまいりました。綺麗に咲いた花々に興味を示す子どもたちが増えて来たことは大きな成果だと思っています。同じく2013年は児童養護施設に

おいて1棟6〜8名の子どもたちを3〜4名の職員で養育する「小規模化」の取り組みを始めました。すべての棟で24時間子どもたちと起居をともにし、食事は同じ献立ですが棟ごとに調理しています。施設の小規模化は、家庭的な養育スタイルにより近づく取組であり、年齢に応じた手伝い（食事準備、後片付け、浴室掃除、整理整頓等）や家の中での作業、特に食事を中心にした「食育」は養育の重点目標である愛着形成・コミュニケーション能力の向上に成果を上げています。

本年度は5棟の内の1棟を地域小規模施設として地域の中での養育に向けて取り組んでいきます。大変難しいことだとは思いますが、そのための準備として、食材の調達等も独自におこなっています。

乳児院においても、施設の面では小規模化が来ていませんが、昨年11月

から3グループでの小規模ケアを始められています。

青山・野口保育所も安心して子どもを預けることの出来る、特色ある園づくりにと取り組んでいます。

小規模での養育、特色ある園づくり等に取り組み中で、職員の資質の向上が今まで以上に大切だと感じています。各種研修はもちろんのこと、各種専門職員（家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員、職業指導員、臨床心理士、管理栄養士等）の配置も

等に取り組み中で、職員の資質の向上が今まで以上に大切だと感じています。各種研修はもちろんのこと、各種専門職員（家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員、職業指導員、臨床心理士、管理栄養士等）の配置も

前進しています。

今年も皆様のおかげで園内にはたくさんの花々が咲いています。子どもたちの元気な声、子どもたちのためにと頑張っている職員、是非声をかけて頂ければと心からお待ちしています。

最後になりましたが、栄光園に今まで同様のご支援を賜りますようお願いいたしますと共に、小規模養育へと大きく転換した栄光園を温かく見守って下さい。

「あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。」申命記6章5節

青山保育所 小久保次郎

聖書を二貫して流れている本質は、愛です。その究極の愛はイエス・キリストの十字架によって示されます。この世には罪が満ち溢れています。私たちの内側に抱え込むその罪の大きさに私たち人間は、ときには傲慢になったり、逆に委縮したりと、本来の人間の存在から離れた生き方をせざるを得ない状況に追い込まれています。神から遠く離れた人生ほど、みじめな人生はありません。そもそも人間の創造された目的は、神の創造されたエデンの園を耕し、その園を守るためでありました。エデンの園は天国といっても良いかもしれません。

現代の問題を考えてみますと、エネルギー問題があります。湯水のようにエネルギーを消費し、そのために原発を作らざるを得ないような状況になりました。日本は唯一の被爆国でありながら、福島の原子力問題が、追い打ちをかけるように人々を苦し

めています。26年前、私は初めての海外旅行にソ連を選びました。東方キリスト教に関心があったためです。キエフという宗教都市に行つたとき、近くにあのチェルノブイリがありました。古い宗教と最先端の原子力の科学技術という全く、共通項のないような両存在を象徴するような互いの場所です。どちらかではなく、両方とも私たち人間には必要なのでしょうか。そうした状況の中で、私たちには本当に必要なことは何なのかという根源的な問いに常に直面します。聖書の内容は、何千年も前から話であり、書かれた書物です。原子力に代表される最先端の科学技術は、百年にも満たません。世の中がどんなに便利になり、科学技術が進もうとも人間そのものは変わらないのです。本当に大事なことは神を愛することです。神は人を愛し、人も神を愛する。この関係は永遠に続きます。

児童養護施設

オゴウホームの 食育について

保育士 平田 めぐみ

オゴウホームは、栄光園で5番目の小規模ホームで、現在5歳児2名と、小学2年、5年、6年生の計5名男女混合の子どもたちが生活しているホームです。

今年度の食育目標は、①食事の場を一日の予定や振り返りの確認が一人ひとり行える温かい団欒の場にする事、②献立の内容を確認しながら均等に満遍なく手をつける三角食べをすることです。

まずは、食事の前に、手を洗い、食卓に着き、食前の感謝のお祈りをして、食事を始めます。食事の間に子どもたちは、夕食時だとその日の登下校や学校での生活などその日あったことを話します。皆一斉に話したがるので、順番を決めて、職員が「次はくくん」と一人ずつ話を聞くようにしています。宿題は終わったか、次の日の予定がわかっているか、忘れ物がないように準備しているか、会話中に自分たちで気づくことができるようにもしています。子どもたちから「明日、給食なに？」と聞いかげがあると献立がご飯だから箸がいと気づくことができたり、体育があ

るので、体操服が必要だと気づくことができます。

三角食べができていないと、ご飯だけが残ってしまうこともあるので、おかげが無くする前に、声かけをして気づくことができるようにしています。

当ホームでは、毎日、翌日の朝と昼の食材を購入しているで、子どもたちと一緒に買い物に出かけることがよくあります。その際、子どもたちに食材探しをお願いすると、まず、野菜、魚、肉のコーナーを覚え、必要な食材を探しに行きます。新鮮な野菜の選び方、肉の種類、知らなかった食材の名前を知るなど短期間に多くの学びがあり、子どもの学習能力に感心します。また、子どもたちが、幼児も含め、普段の調理へ自然に関心を持ち、手伝いたいという時には、まずエプロンを着



けて、気持ち切り替えるよう準備をします。お米を研ぐ、卵を割る、味噌汁の味噌を溶くなど小さなことからですが、積極的に取り組むことができるよう支援してまいります。

栄養士補定

栄養士 佐藤 朱美

オゴウホームは、地域小規模ホームをめざしているため、栄光園内で唯一食材購入を自分たちで行っています。そのため、職員と子どもたちが一緒にスーパーへ買い物に行く機会も多くあります。一緒に食材を選び、実際に様々な食材を目にすることから、学ぶことが多くあると思いますし、食材に興味を持つてもらえればと考えています。献立自体は、園で立てているものに準じていますが、自分たちで選んだ食材がどのように調理され、どのような料理になって提供されるか、食材選びから口に入れるまで全工程において支援に取り組んでいきたいと思っています。

ベトナムデー交流会に参加して

児童指導員 左甲斐 由紀子

「シンチャオ！」ベトナム語で「こんにちは」というあいさつで子どもたちの笑顔がホールに溢れました。6月29日、栄光園ホールにて立命館アジア太平洋大学の学生との交流会が行なわれました。この日はベトナムデーということで



ベトナムを始めとしたトンガ、中国、韓国、インドネシア、モンゴルなど数カ国の学生が来園し、ベトナムの民族衣装「アオザイ」に身を包んだ学生、レクラেশションやノンラーと言われる笠帽子作り、文化展示など日常生活の中ではなかなか目にすることのない異文化を身近に感じることが出来、子どもたちにとっては刺激的で魅力的な時間だったのではないかと思います。今回の交流会に参加し、異文化に触れることでそれぞれが違うことの素晴

らしさや生まれた国の良い部分、自分らしさへの気付き、さらに興味や関心の広がり、きつかけとなる良い機会だったように思います。また、交流する子どもたちと学生の間には言葉や文化の違いがあっても、互いに楽しいと感じる時間を共有することで自然に距離が縮まり、笑顔になれること、人と人は多く言葉を交わさなくてもたった一言のあいさつを交わすことでコミュニケーションを取ることができ、言葉の力の素晴らしさを改めて実感しています。「シンチャオ」「ニーハオ」「スラムツァン」様々な国のこんにちは。あいさつは人と人とを繋げる魔法の言葉だと感じます。この交流会をきっかけに日常の中で子どもたちに生まれた国の言葉を大切に、あいさつの素晴らしさ、大切さを伝えていけたらと思います。

乳児院

「来たよ」

保育士 山口 三穂

「おじいちゃん、おばあちゃん。来たよ」。毎月、小さな子どもたちと一緒に楽しく訪問させてもらっています。そこは、デイサービスセンター「ぶらすわん」です。

最初は、緊張と人見知りで泣いたり、表情の硬かった子どもたちも、回数を重ねるにつれ、満面の笑みでお年寄り



のみんなとお相手ができるようになりました。また、日頃は、うとうとばかりしているおばあちゃんや、苦虫をかみつぶした絶対笑わないおじいちゃんが、子どもたちが行くと、ぱあーと表情が明るくなり、「かわいいな」「愛らしいな」と言いながら目じりが下がっています。子どもたちも、かわいいといわれて満更ではない表情です。

みんなと一緒に、おやつを食べたり、歌ったり、体操をしたりと、子どももお年寄りも張り切ります。ひとしきり楽しい時間を過ごすと、お年寄りは自宅へ、子どもたちは乳児院へと帰る時間になります。名残惜しさを残しながら「バイバイ。また来るね」。

みんなでトマト狩り

保育士 牧 卓史

今日は以前より、子どもたちが育て



ていたミニトマトを収穫しました。子どもたちや職員が力を合わせて育ててきた力があり、真っ赤でおいしそうなトマトがたくさん実を付けていました。トマトを見た子どもたちも、うれしくて大はしゃぎ。我先にとトマトの前に駆け寄りました。

生っている実をあれこれ構わず収穫するのではなく、おいしそうな真っ赤なトマトを選び、ひとつひとつ上手に収穫することができました。

収穫したたくさんさんのトマトを栄養士の所に持って行くと、「たくさんとれたね」とビックリ。みんなでトマトを洗い、とれたてトマトを食べました。口に入れた瞬間、子どもたちは笑顔になって「あま〜い」と、とても満足そうでした。

その後の散歩では、まだトマトを大切そうに持ち歩いている子の姿もあり、子どもたちにとって、とても強い思い入れがあることが感じられました。

次にトマトを収穫できるのはいつになるのかな？ 子どもたちもトマトが赤くなるのを、とても楽しみにしています。



青山保育所

夏祭りにもむけて

7月にある夏祭りに向けて、ぱんだ組のお友だちは盆踊りを踊る活動にも参加しました。今年はハピハピ音頭と、毎年おなじみの青山音頭の2曲を踊ります。活動を重ねるごとに子どもたちの中から掛け声が増えたり、保育士の真似をして体を動かしたりして楽しそうに踊る姿が見られるようになってきました。夏祭り当日に、曲がかかると思わず体が動き出してしまうといった姿が見られるようになればいいなと思っています。



ヒヤリハットとは

青山保育所では外部から講師の先生をお招きして毎月、園内研修を行って

います。一つのクラスの保育を職員で見学して意見交換を行ったり、子どもの発達に合った適切な援助が出来るのかなどのアドバイスを講師の先生に聞いております。

6月の園内研修は「ヒヤリハット事例の分析」をしました。ヒヤリハットとは「ヒヤリ」としたり、「ハッ」としたりなど保育所の日常に潜む子どもの大きな事故に繋がりがりそうな要因を様々な面から分析し、早い段階で安全対策を取って事故を未然に防ぐという研修です。このヒヤリハット研修は昨年度より導入しておりますが、今後もこの研修を重ねていき、職員間で危機管理についての共通認識を持って保育をし、子どもが安心して過ごし、保護者の方々が安心して預けることの出来る保育所となるよう一層気を引き締めていこうと思ひます。

野菜が大きくなりました

ぞう組のお友だちが5月に植えた野菜たちもずいぶん大きく成長してきました。子どもたちも日に日に大きく、たくさん実をつけていく野菜を見て喜んでいきます。

毎日水やりをする中で、それぞれの野菜によって葉っぱや花の色が違うことに気が付き、実際に育てていく中で発見することが出来ています。これからまた、毎日愛情をいっぱい入れながらおいしい野菜を子どもたちと育て

たいと思ひます!!

5歳児は、先日大きくなったきゅうりの収穫をして食べました。輪切りにして少しだけ塩を振って食べました。「おいしい!!おいしい!!」と普段あまり食べない子も、みんなで競うように食べ、あつという間にお皿が空っぽになりました。

5歳児が種まきをして育てているヒマワリもぐんぐん成長中です!!

ミニトマトの苗を植え、生き物のお世話をしました!

5月は、ミニトマトの苗を植えました。子どもたちには、たっぷり水をあげるお手伝いをしてもらいました。最後にみんなで「おおきくなーれー!」と願いをかけるお手を合わせて真剣な表情で言っている子もいて、その姿が何ともかわいらしかったです。今後も当番活動で水やりをしたり、定期的



にトマトの生長が目に見えて分かるように観察する機会を持つていきたいと思ひます。また、きりん組では、めだかとザリガニ、かぶと虫の幼虫の飼育をしています。めだかは卵を産み、かぶと虫の幼虫は来月には成虫になる予定です。えさやりや水替えなど簡単なお世話を子どもたちと一緒にしています。「えさたべよん!」と目を輝かせて言っている姿はとても可愛らしいです。大きく元気に育ちますように!!

こどもの日お楽しみ会

5月2日に「子どもの日のお楽しみ会」がありました。当日までに子どもたちが各クラス個性豊かなこいのぼりを作ったり、こいのぼりの歌をうたったりして楽しみにしていました。当日は、保育士の催し物を見たり、その中の鯉のぼりのうろこを探す遊びでは自分の座っていた椅子の裏に貼られて



いるのを見つけた子どもは、とても嬉しそうにして前に出て鯉のぼりにうろこを貼ってあげていました。ランチは園庭で食べました! 鯉のぼり型のチキンライスを食べたり、大好きなポテトフライや唐揚げをほおぼり、子どもたちからとっても満足そうな表情がたくさん見られました。

親子遠足に行っちゃよ

4月26日に、南立石公園に親子遠足に行きました。いつもと違う場所です戸惑っている子どもたちの姿も見られましたが、大好きなお父さんやお母さんと一緒に嬉しそうでした。うさぎ組はシートの上で『いないいないばあ』の遊びをしました。紙コップから膨らんでウサギが出てくるの目を丸くして見ている姿が可愛かったですね。お忙しい中、沢山のご参加をありがとうございました。

野口保育所

新年度がスタートして3ヶ月が経ちました。子どもたちも毎日元気に保育士やお友だちと楽しく過ごしています。

梅雨に入り戸外で遊べない日もありますが、7月からはプール遊びも始まりました。晴れでも雨でも、子どもた

ちと毎日楽しく遊んでいます。そんな様子を少しずつですが、ご紹介いたします。

保育参観

新年度が始まって、初めての保育参観でした。

子どもたちは、お家の方と手作り玩具を作ったり、ボール遊びや形遊び：梅雨にちなんだ「かたつむりやあじさい」の制作をしたり、時計作りなどとして各年齢に合わせた遊びを楽しみました。お家の方もいたので、いつもの保育園での頑張っている姿を見ていただくことが出来るかなと心配な面もありましたが、活動をする時はイスに座ってちよつと得意な表情で、お家の方も「すごい！座ってる！おうちと違うわ〜！えらい〜」などビックリしたり、感心したりとたくさん声がかれました。



芋の苗植え

6月12日には3歳・4歳・5歳児と一緒に食育の一環として、芋の苗植えに「農業文化公園」へ行きました。

梅雨のため、天候の心配もありましたが、当日は雨も降らず苗を植えることが出来ました。おうちの方が作ってくれたおにぎり弁当を持ってバスに乗って子どもたちもハイテンションでした。農業文化公園の担当の方のお話もきちんと聞くことができ、畑にもくもくと向かい真剣にそして大切そうに苗を持って植えていました。

10月には全クラス「親子遠足」として芋ほりに行きます。植えて終わりだけにするのはなく、芋の成長を子どもたちと見守りながら、食べ物の大切さを学んでいきたいなと思います。



不審者対応訓練

今年の避難訓練では不審者対応の訓練を全クラスで行いました。

別府警察署の方にも来ていただき、「命」の大切さ、こわい人や知らない人が来たらどのようにしたら良いのかなどを教わりました。

小さいクラスの子どもたちには難しい話だったと思いますが、雰囲気を感じ、警察の話を見たり、聞いていたりしていました。私たち職員も、どんな状況でも子どもたちを守っていく方法を学びました。

七夕会

今年も栄光園内の笹

を利用して、子どもたちと一緒にお願いごとを飾ったり、みんなで作ったキラキラな飾りをたくさんつけました。七夕会では全クラスで集まり、みんなの願いが届くようにと歌を歌ったり、踊りを踊ったり、保育士のハンドベルを聞いて楽しんでみました。昼食は手作りの七夕弁当を全クラス一緒に食べて、またひとつ楽しい思い出が出来ました。



研修会に参加して

●保育コーディネーター養成研修

先日の6月26日に、大分県保育連合会主催の「保育コーディネーター養成研修」を受けてきました。

この保育コーディネーター養成研修では、気になる子どもや家庭への支援や他機関へとつなげていく役割であり、地域交流などの場面で周囲の理解を得る説明が出来るための研修です。

地域の中の保育園として、周囲に親しまれる保育園になれるように、半年間かけての研修ですがしっかりと園内にも報告していきながら、色々なことを学んでその役割に担えるように活かしていきたいです。(主任保育士 工藤 直子)

●子ども子育て新制度研修会

2015年度から子ども子育て支援新制度が施行されます。保育所にとっては大きな転換期ともいえるでしょう。その新制度は五里霧中であり、現在研修会・説明会が盛んに催されています。私自身も様々な研修会に参加し、少しでも多くの情報を得ようとしている最中です。しかし、どのような制度になろうとも、基本は子ども達の幸せです。このスタンスを見失うことなく、新制度に向けた体制を整えていき、子どもたちが楽しく輝き続けられる保育所を目指して行きたいと研修会に参加して改めて心に刻みました。

(施設長 本庄 智宏)

2013年度 決算報告

貸借対照表

(自)2013年4月1日(至)2014年3月31日
(単位：円)

資産の部

科目	総合計	栄光園拠点区分	青山保育所拠点区分	野口保育所拠点区分
流動資産	135,474,049	102,607,791	15,881,498	16,984,772
基本財産	365,404,910	347,852,419	8,786,557	6,765,934
その他の 固定資産	139,003,452	110,233,126	15,499,638	13,280,689
資産の部合計	639,882,411	560,693,336	40,167,681	39,031,395

負債の部

科目	総合計	栄光園拠点区分	青山保育所拠点区分	野口保育所拠点区分
流動負債	10,690,416	6,612,280	2,700,569	1,377,567
固定負債	36,188,230	21,083,023	7,846,843	7,258,362
負債の部合計	46,878,646	27,695,303	10,547,414	8,635,929

純資産の部

科目	総合計	栄光園拠点区分	青山保育所拠点区分	野口保育所拠点区分
基本金	119,370,926	110,861,446	8,509,480	0
国庫補助金等 特別積立金	224,107,831	211,648,743	8,758,174	3,699,914
その他の 積立金	72,690,000	63,000,000	6,000,000	3,620,000
次期繰越活動 増減差額	176,905,008	147,487,843	6,341,613	23,075,552
純資産の部合計	593,003,765	532,998,532	29,610,267	30,396,466
負債及び 純資産の部合計	639,882,411	560,693,336	40,167,681	39,031,395

脚注 減価償却累計額 371,671,592 円
 ※改訂された社会福祉法人の会計基準に従って、拠点区分毎の諸表となっております。
 上記の減価償却累計額は、栄光園拠点区分、青山保育所拠点区分、野口保育所拠点区分の合計金額となります。

● 6月1日付採用
乳児院
三浦 いずみ(保育士)

● 5月31日付退職
児童養護施設
橋本 紘治
(児童指導員)

社会福祉法人 栄光園
2014年度
4/6月職員の動静

評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事長
熊谷	平野	小久保	細井	本庄	山本	長野	平野	滝口	吉本	齋藤	江口	山名	豊永	安部	池田	友永	友永	友永
登喜子	紀美代	次郎	智宏	美晴	哲也	八郎	八郎	真宏	安行	真敏	睦子	睦子	睦子	睦子	睦子	睦子	睦子	睦子

社会福祉法人 栄光園
2014/2015年度 役員

2013年度 決算報告

資金収支計算書

(自)2013年4月1日(至)2014年3月31日
(単位:円)

事業活動による収入

科目	総合計	栄光園拠点区分	青山保育所拠点区分	野口保育所拠点区分
児童福祉事業収入	316,130,145	316,106,358	0	23,787
保育事業収入	181,256,290	0	101,052,980	80,203,310
経常経費寄附金収入	3,898,036	3,898,036	0	0
受取利息配当金収入	29,483	29,512	3,017	3,964
その他の収入	6,030,424	4,380,024	1,245,500	404,900
事業活動収入合計①	507,344,377	324,406,929	102,301,497	80,635,951

事業活動による支出

科目	総合計	栄光園拠点区分	青山保育所拠点区分	野口保育所拠点区分
人件費支出	362,922,418	217,006,265	84,039,204	61,874,949
事業費支出	59,441,401	37,722,692	10,772,775	10,945,934
事務費支出	35,554,914	24,895,151	6,880,980	3,778,783
事業活動支出合計②	457,918,733	279,626,108	101,692,969	76,599,666

事業活動による収支差額

事業活動収支差額③=①-②	49,425,644	44,780,821	608,539	4,036,285
---------------	------------	------------	---------	-----------

施設整備等による収入

科目	総合計	栄光園拠点区分	青山保育所拠点区分	野口保育所拠点区分
施設整備等補助金収入	0	0	0	0
施設整備等収入合計④	0	0	0	0

施設整備等による支出

科目	総合計	栄光園拠点区分	青山保育所拠点区分	野口保育所拠点区分
設備資金借入金元金償還支出	2,000,000	2,000,000	0	0
固定資産取得支出	7,192,960	4,740,750	267,120	2,185,090
施設整備等支出合計⑤	9,192,960	6,740,750	267,120	2,185,090

施設整備等による収支差額

施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤	-9,192,960	-6,740,750	-267,120	-2,185,090
------------------	------------	------------	----------	------------

その他の活動による収入

科目	総合計	栄光園拠点区分	青山保育所拠点区分	野口保育所拠点区分
積立預金取崩収入	509,716	0	120	509,596
財務活動収入合計⑦	509,716	0	120	509,596

その他の活動による支出

科目	総合計	栄光園拠点区分	青山保育所拠点区分	野口保育所拠点区分
長期借付金支出	597,000	597,000	0	0
積立資産支出	29,571,836	25,659,520	1,213,680	2,698,636
財務活動支出合計⑧	30,168,836	26,256,520	1,213,680	2,698,636

その他の活動による収支差額

その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	-29,659,120	-26,256,520	-1,213,680	-2,189,040
-------------------	-------------	-------------	------------	------------

当期資金収支差額合計

当期資金収支差額合計⑩=③+⑥+⑨	10,573,574	11,783,551	-872,142	-337,835
-------------------	------------	------------	----------	----------

前期未支払資金残高

前期未支払資金残高⑪	114,210,059	84,211,980	14,053,059	15,945,040
------------	-------------	------------	------------	------------

当期未支払資金残高

当期未支払資金残高⑫=⑩+⑪	124,783,633	95,995,511	13,180,917	15,607,206
----------------	-------------	------------	------------	------------

想いを行動に 〜ジャックさんとの心の架け橋〜

自分の人生・日々の生活は、自分の思いを越えた方によって支配されている。

先月末、APUの学生さんとの国際交流『ペトナムデー』開会直前、突然「ジャックと桜の木」の主人公ジャック・デッドワイラーさんが、別府市職員・安部純子さん経由で大きなマグカップとお菓子を届けて下さった。

米国イリノイ州在住でお世話になった養父母を看取った後、昨秋、自分のルーツを尋ねて、幼少期の7年間を過ごした栄光園を訪問された方である。手がかりもなく、園を訪問した記念にと桜の苗木を植樹され、その開花を前回「栄光園だより95号」で紹介させて頂いた。

私たちは、生れてから多くの方々との出会い、その交わりのことばによって自分の人生観・価値観が構築されていく。聖書には「はじめにことばがあった…すべてのものはことばによってできた」と記されている。「人生とは出会いである」と誰と出会ったかでその人の人生は決まる、と言うのも事実であろう。栄光園の創立期、子どもたちと出会い、養育に際し交わされたことばにより、彼の人生観・価値観が構築され、想い(生き方)が浮かび、行いとなって、彼がマグカップをプレゼントする行為につながったと思う。創立期の養育に携わった方々の熱き思いが伝わり、共にそれを超えて、「成長させて下さるのには神である」とも思われるのである。(敏)



栄光園のご支援者

〔2014年4月1日より2014年6月30日まで〕

2014年 賛助金

- 足立 勇様 大分市
- 阿部 薫様 日出町
- 安部 静子様 大分市
- 安部 伸子様 大分市
- 安東 秀典様 大分市
- 伊藤恵美子様 堺市
- 井上宏一・ますみ様 東京都
- 岩田 哲也様 大分市
- 大内 篤正 歯科医院様 大分市
- 釘宮 英子様 別府市
- 匿名 英子様 東京都
- 匿名 コーワ精起様 東京府
- 小林 美沙様 大分市
- 首藤 和子様 熊本市
- 袖潤 三枝子様 中津市
- 立花 旦子様 大分市
- 津田 眞五様 大分市
- 匿名 名様 別府市
- 中村 里子様 別府市
- B混記念合唱団クルールあおやま様 別府市
- 平川 俊助様 由布市
- 帆足 宗次様 別府市
- 帆足 琢也様 玖珠郡
- 堀 直様 西宮市
- 増田 百枝様 日田市
- 舩田 泰義様 別府市
- 松本 重孝様 別府市
- 松本 常圃様 別府市
- 三浦 喜美子様 大分市
- 村津 忠久様 別府市
- 森岡 律子様 別府市
- 山口 産業(株)様 別府市
- 吉井 建之様 別府市
- 渡邊 暁子様 別府市

ご支援ありがとうございます。

2014年 一般寄付

- 赤嶺 浩子様 由布市
- 井口 順子様 別府市
- いろは商事(株)様 別府市
- 佐藤産婦人科医院様 豊後大野市
- 匿名 名様 別府市
- 匿名 名様 別府市
- 匿名 名様 別府市
- 長野 哲也様 別府市

2014年 特別物品寄付

- 衣類等 荻刈和夫様
- 飲料水・お菓子等 ヴィーナスギャラリ 別府店様
- お菓子・おもちゃ等 江藤雅代様
- 衣類・おもちゃ等 家具の丸高(有)様
- 日本むかし話DVD 釘宮英子様
- パン ココラト様
- 匿名 後藤勝様
- お菓子多量 ダイヤモンドやまなみ店様
- 文具 都留慎治様
- 野菜等 匿名 名様
- 文具・衣類・洗剤等 中村里子様
- パン多量 モコモコ別府店様
- 手作りお菓子等 諸富トミエ様
- お菓子 山口産業(株)様

2014年 改築寄付

- 別府不老町教会様 別府市

2014年 招待・奉仕

- 小・中学習指導 安東秀典様
- 小・中学習指導 井上せつ子様
- 絵本読み聞かせ等 お話ボランティア様
- 児童のヘアークット Kヘア様
- クッキー作り 諸富トミエ様

ご案内 グレースホームの集い

「栄光園支援者の集い」は、昨年度より「グレースホームの集い」と改称し、栄光園を巣立った卒業生の参加と合流することになりました。

本年度は、8月16日(土)12時より、子どもたちとの会食から始まります。食後のミニコンサート・施設見学も予定しております。ぜひ、お気軽にお立ち寄りいただければありがたいです。

参加費は無料で、お志等は固く辞退させていただきます。



苦情等相談窓口

*法人および各施設での苦情等は下記の連絡先へご相談ください。
tel.0977-23-2827
fax.0977-23-7520
mail eikoen@live.jp

編集後記

5月末の理事会・評議員会で前年度の事業報告や決算報告が承認されました。また、栄光園の役員任期は6月1日より2年間となっております。役員改選がありました。友永理事長の続投が決まりましたが、栄光園の経営にご尽力された小峰監事・吉持評議員・安東評議員が退任されました。長年のお働きに感謝です。また、新たに監事・評議員に就任された方々も含め、新役員は6ページをご覧下さい。今後ともよろしくお願いいたします。(敏)